

# 塚崎バイパスの開通により境町塚崎地内の渋滞が解消



- 県道境間々田線と国道354号とが交差する境町の塚崎交差点では、朝夕の通勤時間帯を中心に慢性的な渋滞が発生していました。
- 塚崎バイパスの完成により、約1万8千台の交通の約半分が、バイパスを通行するようになったことで、塚崎交差点の約500mの渋滞が解消しました。
- これにより、年間約1億5千万円の渋滞損失額が削減され、走行速度の向上により、約26% (715t/年) のCO2排出量削減効果がみられました。

## 県道境間々田線 塚崎バイパス

- ・事業期間:平成12～17年度
- ・整備延長:2.0km  
(境町塚崎地内)
- ・幅員:14m(2車線)
- ・総事業費:約13億円

